

学習課題（小学校 5 年生）

【音楽】パソコンなどで、見たりきいたりできる人は、取り組んでみましょう

＜学習内容＞

◆和音の移り変わりを感じ取りながら、『夢の世界を』を歌いましょう。
（教科書 38～39 ページ）

※参考動画 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_shou5.html



- (1) 教科書 38～39 ページの楽譜を見ながら、『夢の世界を』をきいて、主な旋律や曲の感じをつかみましょう。

課題番号5
音声あり

- (2) 動画に合わせてアの旋律を口ずさみながら聴きましょう。

課題番号5
一つ目の動画

- (3) 動画に合わせてイの旋律の上パートを口ずさみながら聴きましょう。

課題番号5
二つ目の動画

- (4) 動画に合わせてイの旋律の下パートを口ずさみながら聴きましょう。

課題番号5
三つ目の動画

- (5) 教科書 39 ページを読んで「曲想」の意味を理解し、伴奏の動画に合わせて歌いましょう。

※アとイの曲想の違いを感じ取って歌いましょう。

※歌詞で歌う際は、教科書 38 ページを読み、『同じ母音が続くところでは子音を意識して言葉をはっきりさせる』ことに気を付けて歌いましょう。

課題番号5
音声あり

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・歌詞で歌うのが難しいときは、鼻歌で⇒ラララ～歌詞無しで⇒歌詞ありで、とスモールステップで練習してみましょう。
- ・曲想とは、旋律の音の上がり下がりやリズム、強さなど、様々な音楽要素が関わり合って生み出される『曲の感じ』のことです。一つ一つの言葉にのせる音の長さや、盛り上がりなど、歌い方で工夫できることをお子さんと話し合ってみてください。